

# 滋賀医科大学医学部附属病院



## 経カテーテル大動脈弁留置術「TAVI」 透析患者適応拡大のお知らせ

日頃より多くの症例を当院へご紹介いただきましてありがとうございます。

滋賀医科大学医学部附属病院は、経カテーテル大動脈弁留置術「TAVI」の慢性透析患者への保険適応拡大に関し、定められた施設要件を満たす**専門施設**の1つとなりましたことをご報告します。

今後は慢性透析患者の症例に対しても経カテーテル大動脈弁留置術「TAVI」の実施が可能となりました。

2023年9月1日時点で、**滋賀県では唯一の施設**となります。

大動脈弁狭窄症の患者さんでお困りのことがあれば、いつでも気軽にお問い合わせください。

紹介先：外来 火曜日午前 浅田 木曜日午前 林、肥後

それ以外の曜日でも対応可能です。個人的にご連絡いただいても構いません。

問合せ先：077-548-2213（循内医局）

循環器内科 中川 義久（循環器内科教授）

（窓口） 浅田 紘平

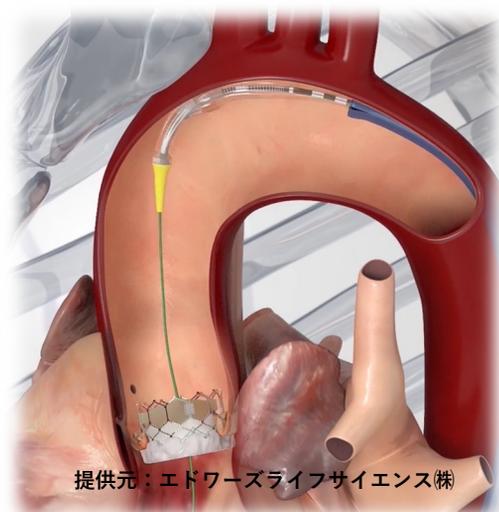
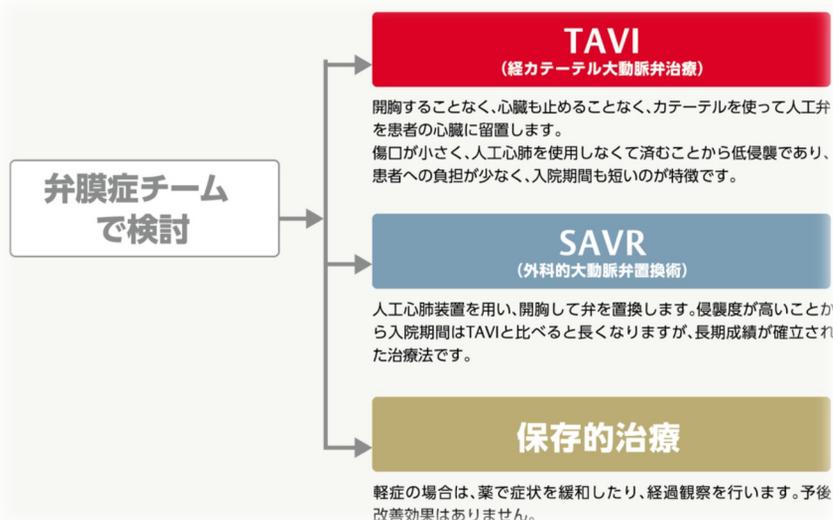
心臓血管外科 鈴木 友彰（心臓血管外科教授）

（窓口） 高島 範之



# 大動脈弁狭窄症（AS）の治療

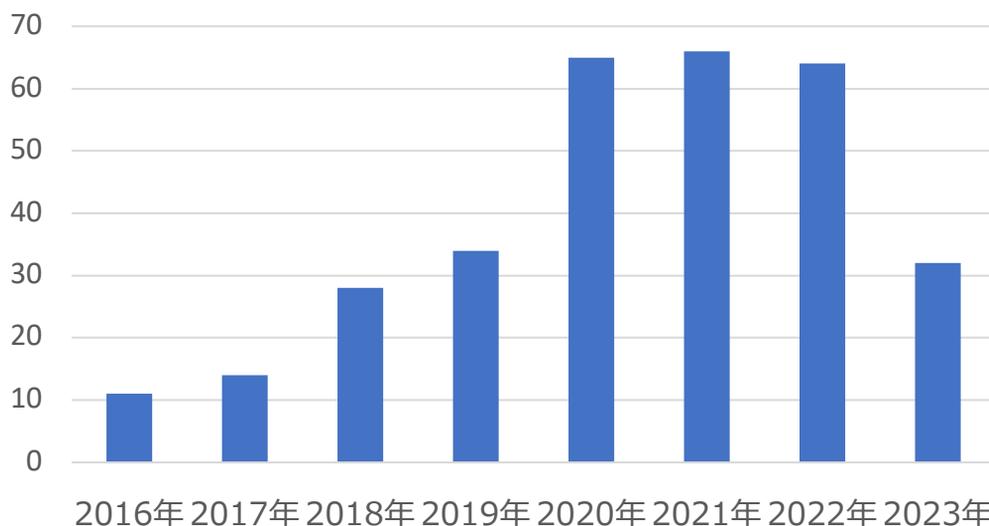
大動脈弁狭窄症（AS）では、患者さんの症状や希望などを踏まえて適切な治療を選択することが重要です



## このような症例をご紹介します（具体的な適応）

- ① 透析中に血圧が不安定となる症例  
大動脈狭窄症に伴う透析困難症の可能性があります。
- ② 透析中や日常生活において、息切れ・動悸・胸痛・失神を認める症例
- ③ 高齢やフレイルのためリスクが高く手術が困難な症例
- ④ 心雑音を認める症例  
透析患者さんは弁膜症の進行が早く要注意です。

## 当院TAVI症例数



症例数：314例  
(2016.3.16～  
2023.8.31)